

育児支援に関するアンケートのお願い

平成〇年〇月〇日
(調査企画・実施) 〇〇部〇〇課

我が国では、近年、少子化が急速に進行しています。その背景には、育児に対する負担感が大きいことや職業生活と家庭生活との両立が困難であること等が指摘されています。

このような状況のなかで、次世代育成支援対策推進法が平成15年7月に成立し、従業員300人以下の中小企業についても次世代育成支援のための行動計画を策定する努力義務が課されました。我が社においても、次世代育成支援に関する具体的な取組みを行う計画を策定しております。

そこで、育児支援に関する社員のニーズを把握するためのアンケートを行います。アンケートは無記名式で、回答内容は統計的に処理を行います。また別途、社員の要望をきめ細かく把握するための聞き取り調査も行う予定にしております。趣旨をご理解の上、是非、調査にご協力ください。

【ご記入に際してのお願い】

- ・ 記入に当たっては、必ずペンまたはボールペンを使用して下さい。
- ・ 質問文の後には、(○は1つ) (○はいくつでも) (数字を記入) などの指示がありますので、この指示にもとづいてご記入ください。その他(具体的に：) とある欄に○をつけられた場合は、その内容をご記入ください。

アンケートは、〇月〇〇日(○)までに〇〇部〇〇課まで返送ください。記入に際しての不明な点や質問等がありましたら、下記担当者までお問い合わせください。

担当：〇〇、〇〇

事業所名/住所：

電話：

FAX：

e-mail：

【育児休業についておうかがいします】

<会社に育児休業制度の規定がある場合>

問1. 当社の育児休業制度を知っていますか。(〇は1つ)

1. 制度の存在・内容ともに知っている
2. 制度の存在は知っているが内容は知らない
3. 全く知らない

<会社に育児休業制度の規定がない場合>

問1. 当社では規定を定めていませんが、子どもが満1歳を迎えるまでの間、育児休業が取得できることが法律により定められています。このことを知っていますか。(〇は1つ)

1. 知っている
2. 知らなかった

問2. 育児休業中は、社会保険料の支払が免除され、雇用保険から育児休業給付金が給付されることを知っていますか。(〇は1つ)

1. どちらも知っている
2. 社会保険の免除は知っている
3. 育児給付金の給付は知っている
4. どちらも知らなかった

問3. 当社では妻が専業主婦や、育児休業中であっても、(産後8週間は)男性が育児休業を取得できることを知っていますか。(〇は1つ)

1. 知っている
2. 知らなかった

問4. <男性・女性両方の方へ>

あなたは(女性は産前・産後休暇に加えて)育児休業を取得したいと思えますか。(〇は1つ)

1. 是非取得したい
2. できれば取得したい
3. わからない → 問7へ
4. 取得したくない → 問6へ
5. もう子どもが生まれる予定はない → 問7へ

問5. <問4で取得したいと回答した方へ>

取得したい期間はどれくらいですか。(○は1つ)

1. 1か月未満
2. 1~2か月未満
3. 2~3か月未満
4. 3~6か月未満
5. 6か月~1年未満
6. 1年以上
7. その他(具体的に: 年 か月程度、)

問6. <問4で取得したくないと回答した方へ>

取得したくない理由はどれに該当しますか。(○はいくつでも)

1. 仕事に支障が生ずる
2. 収入が減る
3. 評価が下がることが心配
4. 職場の雰囲気が取得しにくい
5. 職場の人に迷惑がかかる
6. 配偶者や家族が希望しないと思う
7. 自分以外に育児を手伝ってくれる人がいる
8. 育児や家事に向いていない
9. 出産を機に退職し、育児に専念したい
10. その他(具体的に:)

問7. あなたの職場では女性が育児休業を取得しやすい雰囲気ですか。(○は1つ)

1. どちらかといえば取得しやすい → 問9へ
2. どちらかといえば取得しにくい

問8. <問7で取得しにくいと回答した方へ>

取得しにくい理由は何ですか。(○は1つ)

1. 職場が忙しい、人が足りない
2. 会社や上司が取得に否定的
3. 育児の大変さに対する職場の理解が低い
4. その他(具体的に:)

問9. あなたの職場では男性が育児休業を取得しやすい雰囲気ですか。(○は1つ)

1. どちらかといえば取得しやすい → 問11へ
2. どちらかといえば取得しにくい

問10. <問9で取得しにくいと回答した方へ>

取得しにくい理由は何ですか。(○は1つ)

1. 職場が忙しい、人が足りない
2. 会社や上司が取得に否定的
3. 男性が育児を行うことに対する職場の理解が低い
4. その他(具体的に:)

問11. 育児休業を利用しやすい環境を整備することによる会社のメリットとして何があると思いますか。(○はいくつでも)

1. 優秀な社員、ノウハウが蓄積された社員の定着
2. 社員のモラルが高まる
3. 会社のイメージアップにつながる
4. 採用における優秀な人材の確保が望める
5. メリットはない
6. その他(具体的に:)

【育児などを支援する制度についておうかがいします】

育児などを支援する制度として以下のようなものが考えられます。

1. 残業の免除
2. 労働時間は変更せずに勤務時間帯をずらす
3. フレックスタイム勤務
4. 1日あたりの労働時間を短縮する
5. 特定の曜日だけ勤務時間を短縮する
6. 週に2～4日の勤務
7. 1時間単位での有給休暇の取得
8. 在宅勤務
9. 子ども1人について育児休業を複数回取得できる制度
10. 出産時における父親の休暇制度（1週間程度）
11. 担当業務の限定
12. 勤務地の限定
13. 企業内保育所の設置

問12. 枠内に挙げた制度のうちあなた自身が利用したいと思うものを、必要性が高い順に3番目まで挙げてください。（1～13の番号を記入。必要がない場合は斜線／を記入）

1番目	2番目	3番目

問13. 枠内に挙げた制度のうち、職場のメンバーが利用しても差し支えないと思うものを1～11の中から選び、順に3番目まで挙げてください。

1番目	2番目	3番目

問14. 会社の勤務制度などで困っている点、改善してほしい点、育児支援として考えられる対策などを自由に記入してください。

--

【あなた自身についておうかがいします】

F1. 所属事業所 (○は1つ)

- 1.
- 2.
- 3.

F2. 職種 (○は1つ)

1. 総務・人事・経理
2. 営業
- 3.

F3. 性別 (○は1つ)

1. 男性
2. 女性

F4. 配偶者の有無 (○は1つ)

1. いる
2. いない

F5. 育児休業取得経験の有無 (○は1つ)

1. 自分が取得した経験がある
2. 自分ではなく、配偶者が取得した経験がある
3. いずれも経験なし

F6. 子どもの有無 (○は1つ)

1. いる → F7へ
2. いない

F7. 同居している子どもの年齢 (○はいくつでも)

1. 0～2歳
2. 3歳～小学校入学前
3. 小学校1～3年生
4. 小学校4～6年生
5. 中学生
6. 中学校卒業以上

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。